

映像で自然の景色を楽しむ デザインの原点

私は、名も無く受け継がれた
デザインを探し、名を考案した。

昨今、インテリアとして自然
の映像を設置することがある。
このデザインの原点と思われる
窓が、今回紹介する物だ。



景導窓（けいどうそう）





私は、映像で再現される自然の強みと弱みを考えた。

強みは変化である。映像は自由に変化を与えることが可能だ。弱みは距離である。映像はリアルでは無いため、一定以上近づくとその良さは感じられない。

今回紹介する窓は、この2つの条件を満たしている。変化とは四季であり、距離とは景色を楽しむ姿である。また、後者の姿だが、これは窓から身を乗り出さず、部屋の中心から外を眺める姿を想像した。

つまり、今回考案した「景導窓」とは、室内に景色を導く窓である。